

【公式記録】

大会名 宅島建設杯 第19回 長崎県ジュニア・ユースサッカー選手権大会

(作成責任者 横山 隆)

Table with match details: 第 日目, 最終日 (9月 11日 10時00分), 天候 (晴), 風, 競技時間 (30分・延長 分), 観衆 (約 500 人), 会場 (島原市営陸上競技場), 状態 (良), 審判 (草野誠, 永田隆行, 荒木洋之, 小林真澄)

Score summary table: 北諫早中学校 (地区: 諫早) 0 - 1 長崎ドリームFC (地区: 長崎). Includes KICKOFF and P K information.

Main player list table with columns for 順位, 背番号, 選手名, 学年, 位置, シュート数 (前半, 後半, 延前, 延後), 交代時間.

Summary table for 警告・退場 (Warnings/Dismissals) with columns for 時間, 番号, 氏名, 内容, 延後, 延前, 後半, 前半, チーム合計, 前半, 後半, 延前, 延後.

Goal log table with columns for 時間, チーム名, No., 得点者, アシスト, 得点経過 (記入例: ~ドリブル、→ゴロのパス、↑浮球のパス、X混戦、Sシュート、Hヘディング).

戦評者氏名 [横山 隆 (フルネームを記入) 勤務先又は所属【 佐世保市立江迎中学校 】]
昨年度優勝の長崎ドリームFC対初の3位決定進出を果たした北諫早中学校の対戦となった3位決定戦。大会最終日にはあったが、両チームとも立ち上がりからはつらつとしたプレーを見せる。長崎ドリームFCは、4-5-1のNO9出道のワントップ。トップ下のNO10岩永を中心にボールを丁寧につなぎ中盤を組み立てゲームをコントロールする。一方、北諫早中学校は4-4-2のシステムで、センターバックNO4川添、NO10山口を中心に粘り強い守備から鋭いカウンターでチャンスをつくる。前半20分、ロングボールから北諫早のディフェンスの裏へ抜け出したNO9出道が決定的なチャンスを迎えるが決めきれず同点のまま前半を終了する。後半も落ち着いて中盤を組み立てて攻撃する長崎ドリームFCが主導権を握り優位にゲームを進める。両サイドを広くつかいNO11森田のドリブル突破やNO15浦田のクロスからチャンスをつくる。後半13分、左サイドで得たFKからNO9出道が中央へ折り返し、NO11森田がゴール前に入り落ち着いてシュートを決め先制点を奪う。その後、北諫早中学校もGK飛鳥を中心に何度もピンチをしのぎ、ロングボールをNO20本山に集め反撃するが、安定した守備で無失点に抑えた長崎ドリームがそのまま逃げ切り勝利した。